

## 令和7年度ひろしまの森づくり事業の取組状況について

### 1 要旨・目的

森林の持つ公益的機能を最大限発揮させ、健全な状態で次の世代へ引き継いでいくことを目的とし、県民の理解と協力の下、森林の整備や保全活動を行う「ひろしまの森づくり事業」について、令和7年度の実施状況を報告する。

### 2 現状・背景

依然として手入れ不足の人工林が存在していることや、放置された里山林において山地災害や鳥獣被害の発生、景観の悪化など地域住民等に影響が及んでいることから、「第4期ひろしまの森づくり事業に関する推進方針」に基づき、手入れ不足の人工林の整備や地域が抱える里山の課題解決に向けて重点的に取り組んでいる。

### 3 概要

#### (1) 補助金事業

手入れ不足の人工林の間伐や作業道の整備による森林の再生、県産材の利用拡大による森林資源の利用促進を図った。

(単位：千円)

区 分	主な取組内容	R6 実績		R7 実績	
		事業量	事業量	事業量	事業費
環境貢献林整備事業	○手入れ不足の人工林の間伐 ○間伐実施に必要な作業道の整備等	558ha	549ha	294,117	
県産材消費拡大支援事業	○住宅等に県産材を利用する取組への助成	25.8千m <sup>3</sup>	27.9千m <sup>3</sup>	92,140	
森林病虫害被害対策事業	○松くい虫被害予防のための薬剤地上散布等	10ha	9ha	5,874	
合 計					<b>392,131</b>

#### (2) 交付金事業

里山林の整備や森林保全活動を行う団体の支援などに取り組むとともに、特認事業により、山地災害や鳥獣被害の発生などの地域が抱える里山の課題解決を図った。

(単位：千円)

区 分	主な取組内容	R6 実績		R7 実績	
		事業量	事業量	事業量	事業費
里山林整備事業	○放置され景観が悪化した里山林の保全管理等	114ha	99ha	224,071	
里山保全活用支援事業	○住民団体や森林ボランティア団体等が自ら企画・立案して実施する森林保全活動への助成	9千人	7千人	43,332	
森林・林業体験活動支援事業	○小学生等を対象にした森林・林業体験活動への助成	13千人	11千人	22,432	
特認事業	○地域住民等と市町が協働した里山林の課題解決の推進等	45件 (38ha)	38件 (38ha)	166,002	
事業推進費等	○事業の透明性確保のための市町協議会の運営等	—	—	12,625	
合 計					<b>468,462</b>

#### (3) 県民理解の促進

取組内容や事業効果について、県民理解を深める活動を実施した。

(単位：千円)

区 分	主な取組内容	事業費
広報活動等	○PR動画の制作・WEB配信、イベントの開催、新聞や交通広告による広報 ○市町広報誌による事業内容の周知	12,000
合 計		<b>12,000</b>

【令和7年度実績(1)～(3)合計額：872,593千円】 ※端数調整により一致しない場合がある

(4) 里山林を活用しながら管理する団体の育成

団体に対する資機材支援などに取り組んだ結果、中山間地域を中心に団体数が増加した。

(単位:団体)

区 分	R6 実績	R7 実績
里山林を活用しながら管理する団体数	105	113

(5) 今後の対応

第4期(R4~R8)の推進方針に沿って、手入れ不足の人工林の間伐、防災・減災や鳥獣被害防止などを目的とした里山林整備、担い手となる森林保全活動団体の育成を行い、県民参加の森づくりに向けて事業を推進する。

(6) 第4期の検証について

令和8年度は第4期(R4~R8)の最終年度であることから、これまでの取組実績や、昨年度実施した県民アンケート調査等の結果を分析し、第4期の取組の成果と課題を取りまとめ、10月を目途に検証結果を報告する。

## 令和7年度ひろしまの森づくり事業の取組事例

### 人工林の公益的機能の回復（環境貢献林整備事業）

整備前



整備後



- 手入れがされず荒廃した人工林を間伐し、公益的機能の回復を図った。（広島市）

### 里山林の整備による安全の確保（里山林整備事業）

整備前



整備後



- 認定こども園に隣接する竹林で、竹が枯死し、倒伏する恐れがあったため、竹を伐採・整理し、利用者の安全を確保した。（廿日市市）

### 団体の活動支援（里山保全活用支援事業）

森林整備活動の状況



- 管理が放棄され分布域が拡大する竹林を伐採するとともに、伐採した竹をチップ化し、土壌被覆材として活用した。（福山市）

### 里山を教育の場として活用（特認事業）

林業体験（伐採木の加工）の状況



- 居住地周辺の里山林を整備し、地域の憩いの場として利用するとともに、林業事業者と小学校が連携し森林教育の場として活用した。（庄原市）

### 植樹体験による意識醸成（森林・林業体験活動支援事業）

植樹体験の様子



- 中学生が和紙の原料となるミツマタを植栽するとともに紙漉き体験を実施。森林を守り育て、利用する意識を醸成した。（安芸高田市）

### 森林資源の利用促進

### 県民理解の促進



PR動画  
QRコード



- 住宅等への県産材利用による森林資源の利用促進や、事業の取組成果を伝える動画の配信などによる森づくり事業の理解促進を図った。